

01

3月2024

# イースターの朝(あした)には

by NCM2 CHOIR

全4page



この一週間はクリスチャンにとってとても重要な毎日でしたね。先週の日曜日はみなさん  
ご存じのしゅろ棕櫚の日曜日でした。祭壇の花にも棕櫚が生けられ、また我が家の棕櫚を  
切って行って教会のドアの出口にこのように敷きました。

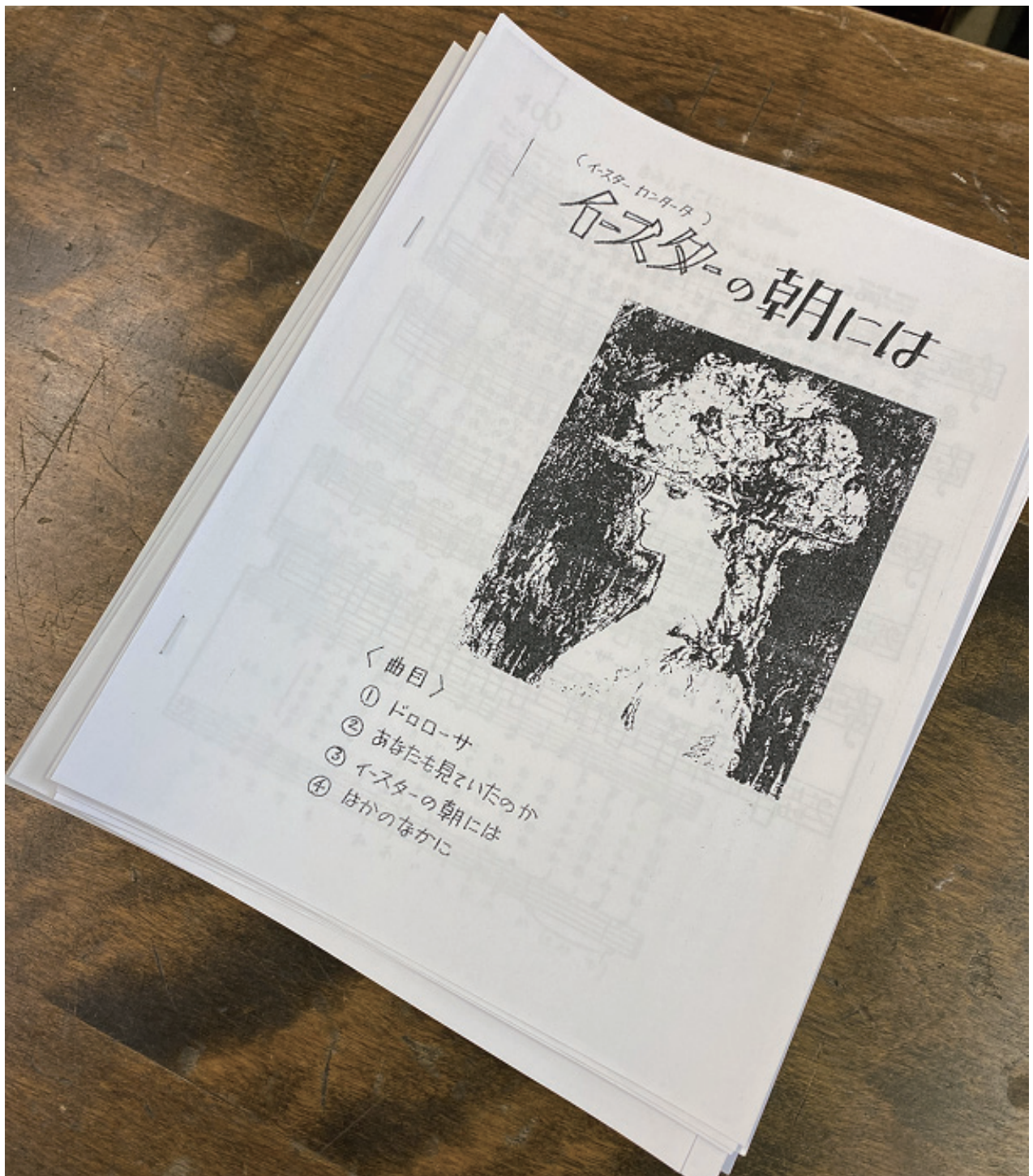
なんだかイエスさまが、ころばに乗っていらっしゃったときのことがビジュアルライズ  
されました。





そして今日はイースターサンデー。祭壇はそれらしき白を基調にしたお花が飾られ、「主は生きておられる」の賛美そのものを体験しました。





祝会では折尾教会でなされたプログラムと同じ山内（やまのうち）修一師作、「イースターカンタータ」を聖句朗読と賛美を交えて楽しみました。その後、ミニ落語（信仰をテーマとした）まであり、最後には祝会会場に隠された卵を探すエッグハントに大人も夢中でした。100個プラスチックの卵が用意されて中にはチョコレートが入っていました。中には聖句が入っているものがあり、その人達には特別な賞品がありました。

イースターカンタータの中でうたわれた「イースターの朝（あした）には」の中の歌詞をきくと私の心は震えます。マリアがよみがえったイエス様にお出会いました箇所です。

「不思議な胸のたかなり、なんというこのおどろき、なんというこのよろこび、清らかなお姿のなつかし ラボニ、イエスさま」





それはちょうど、あのエマオ途上の弟子たちがイエス様にお会いしたときに「こころが躍った」と言ったことと同じです。

私たちひとりひとり、この喜びの特権を味わっていることに感謝したイースターでした。

竹下弘美



## 折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話&FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp

URL <http://www.oriochristianchurch.net>